

## 平成26年度 冬の学習会

平成27年1月31日（土）、滋賀県草津市の市民交流プラザで冬の学習会を開催しました。午前の部は小川征利先生（岐阜県立揖斐特別支援学校）、午後の部は諸頭三郎先生（神戸市立医療センター中央市民病院）をお迎えして講演が行われました。聞こえに困難のある子どもの理解や支援、中央市民病院での人工内耳医療について、実践事例を交えて丁寧にお話していただきました。以下、参加者の感想を少しですが紹介させていただきます。

### 参加者の感想

#### 講演Ⅰ

聞こえに困難のある子どもの理解や支援

小川 征利 先生

（岐阜県立揖斐特別支援学校教諭）



・ASDという聞きなれない障害についてわかりやすく解説してくださり、大変勉強になりました。また、ADHDについても触れられ、担当クラスに発達障害の疑いのある子がいる私にとってタイムリーな講演内容でした。最後の聞こえの支援については、基本的に難聴児の支援と変わらないが、聞こえの課題はASDと難聴児で異なることを頭に入れて指導に当たったほうがよいというのを今日学びました。

・ASD、ADHDなどで現れる聞こえの問題と、難聴によって情報が取れていないということは、何かが、種類というか傾向の様なものがちがうと思っていましたが、何が違うのかよくわからず、全部「きこえない」ということで納得していました。今日のお話で、両者には同じ「きこえない」でも違いがあるとわかりました。「経験と知識の量、本人が頭の中に持っている辞書の内容でトップダウンでの処理が変わる」というお話と、最後の「きこえの問題に関するリスト」がとても参考になりました。

・ASD、ADHD、LDなどの子どもたちにも有効な「きこえ」への支援の方法についてよくわかりました。難聴の子どもたちへの支援は、ほかの子どもたちにもわかりやすい支援であるので、これからはがんばって配慮し続けたいと思います。

・知的障害の支援学校にしか勤務したことがなく、聴覚支援学校（聾学校）の支援は知らなかったもので、自閉症の子どもと同様の音声学習をしているのか、学校によって異なるのかを知りたいと感じました。ことばの学習としては、似たことをしているとは思いますが…。

・何度か話しを聞かせていただいたことがあったのですが、今日とても良い話が聞けました。音を聞き分けるというのは、奥が深いとあらためて思いました。自分の話し方も気をつけていきたいと思いました。わかりやすく話す工夫をしていきたいと思います。

・FMとイヤーマフを効果的に使用しているという話を聞け、よかったです。必要な子どもに提案していければ、と思います。

## 講演Ⅱ

### 当科で行っている人工内耳医療

諸頭 三郎 先生

(神戸市医療センター中央市民病院言語聴覚士)



・人工内耳について基本的な知識から最新の情報までたくさんお話ししていただき、大変参考になりました。子どものVTRなどの紹介もしながらマップの説明もしていただけなのでわかりやすかったです。内耳奇形の話も詳しく聞くのは初めてだったので、よく理解できました。人工内耳の電極をすべて使用できないケースも担当していたので、同じようなケースを紹介していただいたので大変勉強になりました。医療での画像診断や他覚的検査も聴覚障害児にとってとても重要だということも理解できました。

・感音難聴の原因により、人工内耳装用児への対応が変わることがわかりました。同じ人工内耳を装用しているのに何でこんなに違うの？という疑問が解決しました。また、知識を持つことの大切さもわかりました。

・正直、勉強不足もあり、難しいと感じてしまうこともたくさんあったのですが、先生も言われていたとおり、保護者はしっかり勉強されているのに対して、教師がわからないでは、保護者も相談できず不安を感じられるでしょうし、勉強不足のために子どもが不利益をこうむることはあってはならないと思うので、これを機にしっかり学んでいきたいと思いました。

・理解できたところは とても浅いところかもしれませんが、なかなか聞くことのできない、専門的な話が聞けて勉強になりました。これからの人工内耳の装用には事前に高解像度のCT、MRI(3T)による画像検査、難聴遺伝子検査の結果をしっかりと受け止め、どのようなタイプかを理解して進めていくことが大切だということがわかりました。

・専門的な用語など、自分にとって難しい内容もありましたが、聾学校にいる子どもの実態と重ね合わせながら、「だからこの子はこういう状態なのだ」と納得しながら聞くことができました。子どもの状態を保護者としてしっかり共有し、また指導にいかしていくためにも学んでいかなければならない内容だと思いました。なかなかこういった専門的の話を聞けないので勉強になりました。

## 来年度の予定

平成27年度の予定が1月の代表委員会で審議されました。

平成27年 5月 8日(金) 第1回代表委員会(大阪市立聴覚特別支援学校)

平成27年 8月 5日(水) 第2回代表委員会・準備

6日(木) 第17回講演会・講習会(ホテルアウリーナ大阪)

7日(金) 第17回講演会・講習会(大阪府立生野聴覚支援学校)

11月 7日(土) 秋の講演会(大阪市内、講師未定)

平成28年 1月29日(金) 第3回代表委員会・専門研修会(奈良)

1月30日(土) 冬の学習会(奈良、講師未定)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

〒591-8034

大阪府堺市北区百舌鳥陵南町1丁

大阪府立堺聴覚特別支援学校内

事務局長 松川 雅一

TEL: 072-257-5471

FAX: 072-257-3310

メール: kinki02062@hotmail.co.jp